


















SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 有限会社 林酒店

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																								
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		経営理念を社内の壁面に掲示し、朝礼時に全スタッフで確認を行うことで共有し、実施している。							8	9							17				
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		入社時に書面を通して説明を実施している。ミーティングで法令遵守について共有している。															16				
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		社内ミーティングで公正な競争について共有している。仕入先等に対し、不当な値引き圧力がいないか、チェックしている。									10						16				
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		「社会環境改善委員」として各部署（販売・仕入れ・配達）ごとに配置し、組織体制を整備している。また、社会環境改善活動の推進のため、各部署ごとの委員で報告等のミーティングを行い、社内へ朝礼時に周知を行っている。															16				
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		知的財産に関する研修や勉強会など、月一度、侵害防止に対する取り組みを行っている。							8.2 8.3	9							16				
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		定期社内ミーティングにて、情報漏洩に関する勉強会を実施している。															16				
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		取引先企業様へ酒類の納品後、アンケートを実施し、結果を検証して、サービスの向上に努めている。														16	17				
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		サプライヤーである卸先の取引先企業と酒類を提供頂く酒造所など、協力会社の活動に関心をもち、活動内容を把握するため、人権侵害防止や環境保護等への取組み状況を、定期的に、サプライヤーに関する意識向上等を目的にメールにて、適正な取引が行えるようにしている。					5			8		10			12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。	●												9		11			13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●												8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5				8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		メディア等で各種差別やハラスメントの問題が取り上げられる度に、社内にてそのような問題が起こらないように、差別や各種ハラスメントの禁止について掲示し、朝礼時にスタッフと確認、意識の共有を実施している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		毎朝就業前の全スタッフによるミーティング時に、業務に関わる交通安全、衛生面、感染症対策、熱中症対策の呼び掛けを必ず実施している。			3					8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		働き方改革や36協定など、内容を理解しそれに沿った体制を整えている。					5.5			8.5		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		業務効率化に取り組み、労働時間管理を厳格に行うことで、ワークライフバランス実現に向けた体制を整えている。			3		5.5		8.5 8.8		10.3										
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		スタッフには、外部で開催されるセミナーなどに積極的に参加させている。				4	5.5			8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		定期健康診断だけではなく、年一度のストレスチェックや業務の見直しを実施し、スタッフが心身と健康管理を確認できる取り組みを行っている。 (※定期健康診断は自己負担。経費補助は予算算出を只今検討中)			3					8									17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		業務運営や昇進、昇格に、人種や性別などの違いによる差別的待遇はない。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		定例ミーティングや面談時には、ウェブ会議を実施したり、対面時でも会議室の窓開けなど空気が滞留しないよう換気を徹底している。			3					8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●											8	9.1		11	12						
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●						3	4				8	9			12						

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 有限会社 林酒店

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		お客様より回収した酒類の空き瓶、空き缶、ビールサーバー等は、外部委託先へ依頼し、廃棄物の処理・管理等を適切に行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		電気、ガス、ガソリンなどのエネルギー使用量は毎月把握し、節電、省エネに取り組んでいる。把握方法として、電気とガスに関しては社屋の光熱費の使用量の明細、ガソリン代に関しては、社用車のガソリン代のレシートをもとに算出し、月別に把握している。まずは削減への取り組みとして、LED照明の導入による店舗照明の節電、パソコンの明るさ調整・スリープ機能の徹底など省電力化を実施している。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		社用車にアイドリングストップ車を導入し、CO2排出の抑制に取り組んでいる。 【予定】2023年10月より簡易計算シートを用いて、温室効果ガスの排出量を把握する。			2.4				7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		店舗のレジ袋を有料化することで、プラスチック袋の使用量を抑制している。						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		裏紙や再生紙の利用に加えて、従来の紙での伝票処理を、スマートフォンの卸発注アプリを導入し、アプリ内で発注手続きを行うなど、紙資源削減のため、デジタル手続きを積極的に推進している。									9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		蛇口周り等に『節水』のステッカーを貼り節水への意識向上をし、節水に取り組む、不必要な水の使用を抑制するよう努めている。			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		再生紙の利用など、可能な限り、環境に配慮した製品を使うようにしている。社内の事務用品はリサイクル製品を優先して購入している。									9.4				12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●				1	2			6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	社内の緑化に取り組んでいる。 社屋は国道沿いにあるため植樹植林はできないので、社奥前にプランターの植物を置き、緑化活動を行なっている。												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●														12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.17	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 有限会社 林酒店

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		安全運転管理責任者を任命し、飲食店への酒類の配達時の交通事故防止を常に呼びかけている。店内に「お客様の声」を設置、週一回、朝礼時に、スタッフ皆でミーティングを実施し、お客様のご意見ご要望にお応えできるよう、食の安全・安心に取り組んでいる。			3.9							9			12.4									
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		外部内部ともに書類に関しては、見やすいフォントの使用を行っている。また、来店時、お身体のご不自由なお客様へ、お買物をお手伝いする「エスコート係」を配置している。									9.1	10	11.7									17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4				7.3	8	9			11.a	12.3	13	14	15					17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7						12.2	13.1		15						
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15					17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		ボランティア活動（子供たちへの）社会貢献活動に取り組んでいる。里親家庭支援団体への寄付の取組みを実施している。 【予定】今後は、弊社から最も近い小学校である熊本市立川尻小学校周辺の清掃活動を行うなど、企業として社会貢献活動を令和5年10月に実施する。以降、実施予定は、1年間のうち4ヶ月おきに一度の実施とし、合計年3回行うものとする。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		社内において、緊急連絡網を作成、素早い対応が可能な体制を整えている。				4							11.5		13.1					16				
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	災害時は、要請に応じ、社用車（酒類配達ワゴン車）にて、物資運搬の協力を行っている。小学校や中学校が近いため、川尻校区内の地域事業主として、社会的な存在意義を意識づけ、その責任を果たす為に、地域の利益を追求することに努めている。	1.5			3	4						10.2	11.5		13.1				16	17			
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1								
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	顧客や従業員に対し、SDGsの普及啓発を行なっている。また、従業員は研修に参加することで、SDGsへの意識が高まっている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4					8.6		10.2										17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4					8.5 8.6												17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15					17	

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。